

2017 年 期 東京実務補習所 第 2 回課題研究テーマ

【1～5 班、及び 4 1 班】

あなたは、売掛金残高と残高確認書との照合を担当している。会社は 3 月末日決算であり収益認識基準として検収基準を採用している。

3 つの得意先について差異が生じていて、会社より入手した差異理由は以下のとおりである。

得意先	会社残高	得意先回答	差異理由
甲社	27,000,000 円	22,000,000 円	差額 5 百万円は先方の仕入未計上である
乙社	10,000,000 円	18,000,000 円	差額 8 百万円は当社がファクタリング債権を割引回収したために生じている
丙社	9,000,000 円	8,800,000 円	得意先は 20 日遅。3 月 20 日時点の残高を回答しているため、ずれている。

※確認状基準日は期末日（3 月 31 日）

売掛金の実在性、網羅性、期間帰属の妥当性を確かめるために、それぞれについて会社回答を裏付けるため入手すべき資料と照合すべきポイントを述べなさい。